









セフ国際協力講

2025年 8/4 6 の3日間

ユニセフ国際協力講座2025 開催要項

開催日時

2025年 8月4日(月)、5日(火)、6日(水)

いずれの日も13:30~16:30

オンライン(Zoom)

対象·定員

国際協力に関心のある

高校生・大学生(大学院生も可) 100名 3日間の講座にすべて参加できる方

申込方法

下記の申込フォームより、 必要事項を入力の上、送信してください。 定員を上回る申し込みがあった場合は抽選となります。



www.unicef.or.jp/inter/ inter_kouza.html

申込締切日 2025年 7月11日(金)

各日のプログラム・講師

- ※ 現時点での予定です。詳細は決定次第、順次ホームページでお知らせいたします。
- ※各日とも、ブレイクアウトルーム機能を使用したディスカッションや質疑応答の時間が組み 込まれています。マイク・ビデオをオンにして参加する必要があります。
- ※講師やテーマが変更になることがあります。ホームページで最新情報をご確認ください。

各日の プログラム

- 1. 講師の講義
- 2. グループディスカッション (大学生がファシリテーターをします)
- 3. 講師も交えた全体共有・フィードバック

テーマ 持続可能な世界に変えていくために

久木田 純 氏 (関西学院大学教授 元ユニセフ国事務所代表)

テーマ 気候変動はどのような影響をおよぼし、どのような対策が可能か

マ 気候変動に対応するユニセフの活動とは?

ニセフ現地事務所で働く日本人スタッフ 複数名

3日間すべてに参加され、所定のアンケートに回答いただいた方で、ご希望の方には修了証(PDF)を発行いたします。

今年のテーマ「気候変動」

わたしたちはどう対応し、生きるのか?

私たちはつながり合う世界で生きています。

共通の課題のひとつが、気候変動です。この地球上にその影響が及ばぬところはもはやありません。気候変動が引き起こす食料や水の問 題や、感染症、自然災害などに、最も影響を受けるのが子どもたちです。気候危機により、きわめて高いリスクにさらされている子どもの数 は、実に10億人以上と推定され、ユニセフの活動においても気候変動に対する緩和策と適応策への比重が高まっています。

今年の講座では、気候変動を主たるテーマとしながら、現在の世界の課題を俯瞰して構造的に理解するとともに、持続可能な世界の実現 を目指す国際協力、そして皆さん自身のこれからの生き方について考えます。講義を受けるだけではなく、参加者同士で学んだことを共有 しながら、さらにテーマを深めて話し合うグループディスカッションの時間も設けます。

世界を舞台に多様な人びとと一緒に働くことや、グローバルな課題と自分の仕事とがつながることは、 どんどん身近になっています。これからの世界をどう生きていくか、ヒントを見出してください。

●今年は COP3O に向けた特別な取り組みも

ユニセフは、今年11月に予定されているCOP30(気候変動枠組条約 第30回締約国会議)に 子どもたちの声を届け、子どもたちのためのCOPにしよう、と呼びかけています。今回の受講 生の皆さんから日本からの発信にご協力いただける方を募る予定です。ぜひご参加ください。



